第4章 環境大気測定車による調査結果

## 第4章 環境大気測定車による調査結果

石川県における大気汚染の状況は、一般環境大気測定局を設置して常時監視を行っているが、一般環境大気測定局を設置していない地域における大気汚染の状況の把握や住宅地の郊外への広がり、更には新たな道路の整備などによる影響を把握するため、環境大気測定車「大気くん」を県内に設置し、定期的に大気の状況を調査している。

重 体 トヨタ GE-RZU300 全長×全幅×全高  $5,290 \,\mathrm{mm} \times 1,940 \,\mathrm{mm} \times 3,000 \,\mathrm{mm}$ 車両総重量 4, 175kg エンジン ガソリン (総排気量 2,693cc) 主 要 設 備 風向風速計用ポール(地上10m) 試料空気採取装置及び試料空気採取管 冷暖房装置・換気扇・測定時安定用ジャッキ 屋上昇降用はしご・耐雷トランス 年 平成 12 年 10 月 整 備 月

表4-1 環境大気測定車「大気くん」の概要

表4-2 環境大気測定車「大気くん」に搭載の大気汚染測定機器

二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	炭化水素
東亜	東亜	東亜	東亜	東亜	東亜
GFS-327	GLN-345	GFC-351	GUX-353	GFS-327	GHC-255

注) メーカー名 東亜:東亜ディーケーケー(株)

令和2年度は、表4-3に示す3地点において大気汚染の状況について測定を行った。

表 4 - 3 環境大気測定車設置場所

測定地点	所 在 地	設 置 場 所	測定期間	測定日数
かほく	かほく市内日角	石川県西田幾多郎 記念哲学館	6月30日~7月29日	30
穴 水	穴水町字川島ラの 174	穴水町役場	7月31日~9月29日	61
宝達志水	宝達志水町門前サ11番地	宝達志水町民セン ター (アステラス)	10月21日~12月20日	61

測定結果については、環境基準の達成状況(短期的評価)を○で達成、●で非達成を示した。 また、光化学オキシダントについては、昼間(5 時~20 時)の測定結果を示した。

非メタン炭化水素については、1時間値の最高値欄は6時~9時までの3時間平均値の最高値を、期間平均値の欄は6時~9時までの3時間平均値の平均値を、1時間値の最低値欄は6時~9時までの3時間平均値の最低値を示した。

## 1 かほく測定地点

かほく測定地点は、かほく市市街地の大気環境の状況を把握するため、石川県西田幾多郎記念哲学館の敷地内に設置した(図4-4参照)。

測定地点の周囲の状況は、北側 50mを国道 159 号からのと里山海道白尾 I Cにつながる県道 56 号が通っており、この県道を挟んで南側に大型のショッピングセンター、北側には市街地が広がっている。

測定結果は、表4-4のとおり、県内の他の測定局と同様に光化学オキシダントについて短期的評価による環境基準を超過したが、その他の項目について短期的評価による環境基準を達成し、その値も低く、清浄な大気であると考えられる。

		測 定 結 果			/ → 4 kg / / . ⇒ 7 / pp
項目	l	1 時間値最高値	期間平均値	1 時間値最低値	短期的評価
二酸化硫黄	(ppm)	0.004	0.000	0.000	0
一酸化窒素	(ppm)	0.004	0.000	0.000	_
二酸化窒素	(ppm)	0.008	0.002	0.000	$\circ$
一酸化炭素	(ppm)	0. 5	0.3	0.2	$\circ$
光化学オキシダント	(ppm)	0.062	0.032	0.006	•
非メタン炭化水素	(ppmC)	0.05	0.02	0.00	_
浮遊粒子状物質	$(mg/m^3)$	0. 023	0.007	0.000	$\circ$

表4-4 かほく測定地点の測定結果(令和2年度)

また、測定結果を近傍の松任測定局、津幡測定局及び内灘測定局と比較した(図4-1)。かほく測定地点は比較した3つの測定局とほぼ同じ程度の濃度であった。

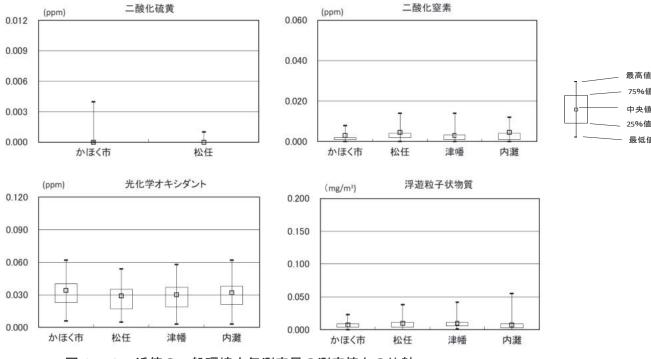


図4-1 近傍の一般環境大気測定局の測定値との比較

## 2 穴水測定地点

穴水測定地点は、穴水町市街地の大気環境の状況を把握するため、穴水町役場の敷地内に設置 した(図4-5参照)。

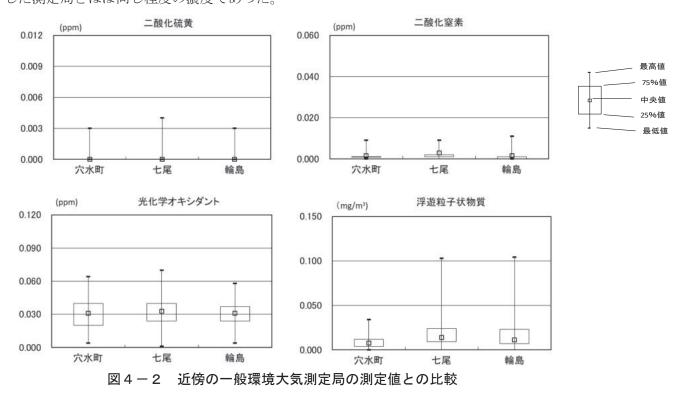
測定地点の周囲の状況は、西側近傍に小又川が流れており、国道 249 号が西側 250m から北側 500m にあり、西側及び南側に市街地が広がっている。北東側 200mに公立穴水総合病院、南東近傍に穴水 城址公園、南東側 400mに穴水港がある。

測定結果については、表4-5のとおり、県内の他の測定局と同様に光化学オキシダントについて短期的評価による環境基準を超過したが、その他の項目について短期的評価による環境基準を達成し、その値も低く、清浄な大気であると考えられる。

77 1		測 定 結 果			/ → 44m / / . → 12 / mm
項目		1 時間値最高値	期間平均値	1 時間値最低値	短期的評価
二酸化硫黄	(ppm)	0.003	0.000	0.000	0
一酸化窒素	(ppm)	0.024	0.000	0.000	_
二酸化窒素	(ppm)	0.009	0.001	0.000	$\circ$
一酸化炭素	(ppm)	0. 5	0.3	0. 1	$\circ$
光化学オキシダント	(ppm)	0.064	0.030	0.004	•
非メタン炭化水素	(ppmC)	0.05	0.03	0. 01	_
浮遊粒子状物質	$(mg/m^3)$	0.034	0.009	0.000	$\circ$

表4-5 穴水測定地点の測定結果(令和2年度)

また、測定結果を近傍の七尾測定局、輪島測定局と比較した(図4-2)。 穴水測定地点は比較した測定局とほぼ同じ程度の濃度であった。



— 65 —

## 3 宝達志水測定地点

宝達志水測定地点は、宝達志水町市街地の大気環境の状況を把握するため、宝達志水町民センター(アステラス)に設置した(図4-6参照)。

測定地点は、加賀と能登を結ぶ主要な道路である国道 159 号(押水バイパス)と国道 249 号が設置地点の東西を走り、平行して J R 七尾線が通っている。北側には宝達川が流れ、川の北側は町立宝達中学校や県立宝達高等学校のある市街地となっている。

測定結果については、表4-6のとおり、県内の他の測定局と同様に光化学オキシダントについて短期的評価による環境基準を超過したが、その他の項目について短期的評価による環境基準を達成し、その値も低く、清浄な大気であると考えられる。

		測 定 結 果			/ → 4 kg / / . → 12 / m²
項		1 時間値最高値	期間平均値	1 時間値最低値	短期的評価
二酸化硫黄	(ppm)	0. 001	0.000	0.000	0
一酸化窒素	(ppm)	0.008	0.000	0.000	_
二酸化窒素	(ppm)	0.008	0.002	0.000	$\circ$
一酸化炭素	(ppm)	0.6	0.3	0. 2	0
光化学オキシダント	(ppm)	0. 062	0. 038	0.012	•
非メタン炭化水素	(ppmC)	0. 13	0. 03	0.00	_
浮遊粒子状物質	$(mg/m^3)$	0. 027	0.006	0.000	$\circ$

表4-6 宝達志水測定地点の測定結果(令和2年度)

また、測定結果を近傍の七尾測定局、羽咋測定局及び津幡測定局と比較した(図4-3)。宝達 志水測定地点は比較した3つの測定局とほぼ同じ程度の濃度であった。

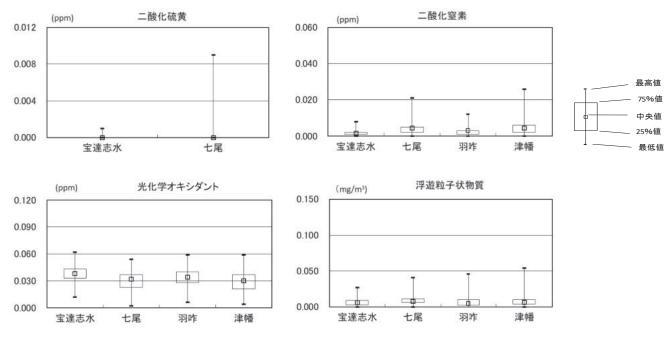


図4-3 近傍の一般環境大気測定局の測定値との比較



※ 出典:図4-4~図4-6は、国土地理院ホームページのデータをもとに加工して作成した。